

要保存

# み春野防災マニュアル

大規模災害に対しての日頃からの備えを！

大規模災害時にはお互いの協力を！

平成25年3月

み春野自治会

\_\_\_\_\_ 班

名前 \_\_\_\_\_

## み春野防災マニュアルの作成にあたって

1995年（平成7年）1月17日午前5時46分 阪神・淡路大震災発生・・・

2004年（平成16年）10月23日17時56分 新潟県中越大震災発生・・・

2011年（平成23年）3月11日14時46分 東日本大震災発生・・・

もし、私たちの町にこのような大規模災害が発生したらどのように対応したらよいでしょうか。

- ・避難場所は？
- ・けが人はどこへ？

今までそれほど考えていなかったことが次々と現実のこととしてその対応を私たちに迫ってきます。

東日本大震災では、津波流出や原発の放射能漏れ等での復旧不可能を除きライフラインが全面復旧までかかった日数は、水道およそ150日、電気81日、都市ガス54日です。震災から1週間後でも、水道70万戸、電気40万戸、都市ガス30万戸が停止していました。特に福島第一原発事故による摂取制限により飲料水の確保が困難な状況でした。

また過去の大規模災害の例から、災害が発生して3日間は警察、消防などの行政の支援が行き届かなくなるといわれています。そのような中、けが人の救出や、火災への対応など災害に対する一人ひとりの日頃からの備えと、災害が発生したときの地域における協力体制が必要になってきます。

み春野防災マニュアルは、この地域で大規模災害、特に大地震が発生したときに備えて、私たちみ春野住民が行政の支援が行き届かない間、お互い助け合って災害を乗り越えていくための行動指標として作成しました。災害に備えて各家庭で備えていただきたいものや、災害時における各家庭の行動、自治会の体制と行動について記載しています。今後防災訓練等を通して、より充実したマニュアルに改定していければと思います。

平成 25 年 3

み春野自治会

目 次

1	各家庭の防災対策	1
2	大規模災害時の各家庭での対応	5
3	大規模災害時の自治会の体制と活動	7
4	み春野地区の防災施設	11
5	自治会所有の防災備品一覧	15
6	非常時連絡先一覧	17
7	その他	19
	(1) 災害用伝言ダイヤルの使い方 (NTT 東日本マニュアル)	
	(2) 災害用伝言板アクセス方法 (各電話会社)	

## 1 各家庭の防災対策

ここでは、大規模災害（特に震災）に備えて、各家庭で事前に準備、対応すべきことについて示します。

### (1) 家具の転倒防止

阪神・淡路大震災で 6,432 人が犠牲になりましたが、水や食料が不足して亡くなった人は一人もいません。亡くなった人の約 80%が建物や家具の下敷きになった圧死といわれています。防災対策の優先順位は、まず家や室内を安全にすることです。家具などは転倒防止グッズを利用して対処ください。

### (2) ガラスの飛散防止

窓や食器戸棚のガラスが割れて飛び散ると、ケガの原因になり、避難の妨げになります。ガラスには、飛散防止のフィルムを貼っておきましょう。また、スリッパや靴などを部屋に常備しておくとうガラスが飛散した場合に利用できます。

### (3) 家庭内備蓄と非常持ち出し品の準備

大地震が発生しても火災の発生や家屋の倒壊等がなく、自宅で生活できる場合は避難の必要はありません。自宅で生活するために、最低 3 日分の食料や飲料水を用意しましょう。水は 1 人 1 日 3 リットルが目安です。携帯用トイレも用意しましょう。また、バスタブに水（残り湯）を常時備えておくと災害時に役立ちます（ただし、乳幼児のいるご家庭は、お気をつけください）。

災害時の生活で常に困ることがトイレです。「トイレは壊れてないが水が出ない・・・」などのときは、この残り湯が活用できます。もちろん出火時に消火用水として利用します。

以下に非常持ち出し品と備蓄品の例を示します。（千葉市発行「保存版わが家の危機管理マニュアル」<http://www.city.chiba.jp/somu/kikikanri/wagaya/wagayanokikikanri.html> より）

#### イ 非常持ち出し品（避難するとき、最初に持ち出すべきものです。）

- ① 貴重品（現金、預貯金通帳、印鑑、免許証、権利証書、健康保険証、母子手帳など。）
- ② 非常食品（カンパン、缶詰、栄養補助食品、ドライフーズ、ミネラルウォーター、水筒、プラスチックか紙製の皿やコップ、割り箸、缶切り、栓抜き、ナイフなど。乳幼児・高齢者・病人用に、缶詰や瓶詰めの離乳食、粉ミルク、レトルトのおかゆなども必要に応じて用意する。）
- ③ 安全対策（ヘルメット、防災ずきん、底の厚い靴など。）
- ④ 携帯ラジオ（予備電池は多めに用意。）
- ⑤ 懐中電灯（できれば 1 人に 1 つ、予備電池も忘れずに。）
- ⑥ 応急医療品（ばんそうこう、傷薬、包帯、胃腸薬、鎮痛剤、解熱剤、目薬、消毒薬など。持病のある人は常備薬も忘れない。）

⑦ その他の生活用品（下着、上着、靴下などの衣類、軍手、タオル、ティッシュペーパー、ウエットティッシュ、雨具、ライター、ビニール袋、生理用品、紙おむつなど。）

**ロ 備蓄品**（災害復旧までの数日間（最低3日分）を自足できるよう準備するもの）

- ① 飲料水（飲料水は1人1日3リットルを目安に。缶入りやペットボトルのミネラルウォーターがよい。ペットボトルよりも缶入りの飲料水の方が長持ちする。）
- ② 非常食品（カンパン、缶詰やレトルトのおかず、栄養補助食品、アルファ米、レトルトのごはん、ドライフーズ、インスタント食品、梅干、チョコレート・アメなどの菓子類、調味料など。）
- ③ 燃料（卓上コンロ、携帯コンロ、固形燃料など。ガスボンベストックも忘れずに。）
- ④ その他の生活用品（生活用水(乳児に注意して風呂や洗濯機に備蓄、寝る前にはやかんやポットにも水を入れておく)。毛布、寝袋、洗面用具、ポリ容器、なべ、やかん、バケツ、トイレットペーパー、使い捨てカイロ、ロウソク、さらし、ロープ、バール・スコップなどの工具、ドライシャンプー、新聞紙(燃料、防寒)、ビニールシート（敷物、雨よけ）布製ガムテープ(荷物の整理、止血、ガラスの補修)、キッチン用ラップ（止血、汚れた皿にかぶせて使う）、ペットフード（ペットがいる場合）、おもちゃ（子どもがいる場合）など。）

非常持ち出し品は定期的に点検を

非常持ち出し品は、使用するとき支障がないように、定期的に点検しておきます。特に食品や飲料水の賞味期限はまめにチェックし、賞味期限がせまったものから順に入れ替えておきましょう。

また、表-1に阪神・淡路大震災で役立ったグッズベスト 20 と表-2にその他のグッズを示します。ご参考ください。

表－1 阪神・淡路大震災で役立ったグッズベスト 20

順位	名 称	ポ イ ン ト
1	懐中電灯	ペンライトが役に立ったとの声も
2	食料品	アルファ米インスタント食品ほか
3	食品包装用ラップ	食器に敷くと食器を洗わずにすむ
4	ポリエチレン袋	ポリバケツに入れて口を結んで水をこぼさず運ぶというアイデアも
5	携帯ラジオ	ソーラー電池式は電池切れの心配なし
6	トイレットペーパー	トイレ以外にも布巾や台ふきなどさまざまな用途に
7	電池	電池は使用しなくてもなくなりますので注意を
8	ウェットティッシュ	手を洗うことがままならない状況。だいふきにも利用
9	手袋・軍手	作業時や防寒には必需品です
10	小銭	公衆電話は家庭の電話よりつながりやすい
11	使い捨てカイロ	真冬だったのでより重宝した
12	カセットコンロ	ガスボンベも忘れずに
13	下着	下着以外はできるだけ着替えなかったとの声も
14	薬	薬の名前と使い方の書いた紙もいっしょに
15	紙コップ	名前を書いて繰り返し使う工夫もみられた
16	飲料水	保存期間は1年から3年などさまざまなので確認を
17	アルミ箔	保存やお皿の代わりに。火を通すときなど包んで使用
18	紙皿	割れる心配なし。使い捨ても工夫して使用
19	生理用品	必ず買い置きしたいもの
20	帽子	頭の保護やほこりよけの役割も（洗髪できない）

表－2 その他のグッズ

名 称	ポ イ ン ト
ロープ	避難場所で使用。2階から降りるとき使用
ボール	玄関扉等を開けるため
ジャッキ	人が挟まれているときに持ち上げる
オムツ	幼児、高齢者が使用
粉ミルク	特に幼児用（哺乳瓶共）
三角巾	軽傷に使用
ヘルメット	特に外に出る場合に使用
ナイフ	色々なところで使用
ホイッスル	閉じ込められたときに使用
マッチ、ライター	

\*み春野自治会でも防災備品として非常食などを常備していますが、各家庭にいきわたる数ではありません（防災備品一覧参照のこと）。また、家庭により赤ちゃんや、お年寄りがいたりそれぞれの家庭に必要な備品が異なってきます。各家庭に合った備蓄を心がけてください。

#### **（４） 家族防災会議**

家族で防災会議を開いて、避難方法や連絡方法、役割分担について話し合っておきましょう。家族で避難所まで歩いてみて、避難経路などを決めておくと、いざというときに慌てずに避難ができます。

連絡方法のひとつとして災害用伝言ダイヤル「171」があります。また、各電話会社から「災害用伝言板」が提供されています。その使い方について NTT 東日本のマニュアルを添付しますので、家族で試みてください。

**家族防災会議で話し合う内容(例)**（千葉市発行「保存版わが家の危機管理マニュアル」より）

##### **イ 家族一人ひとりの役割分担**

日常の予防対策上の役割と災害時の役割の両方について決める。寝たきりの高齢者、病弱者、小さな子どもがいる場合は、だれが保護を担当するかなども話し合しましょう。

##### **ロ 家屋の危険箇所をチェック**

家の内外をチェックして危険箇所を確認し合う。放置できない危険箇所については、修理や補強の方法についても話し合しましょう。

##### **ハ 家具の安全な配置と転倒防止対策**

家具の配置換えによって家の中に安全なスペースを作れるように工夫する。また、家具の転倒や落下を防ぐ方法を考え、そのための新製品などがあれば教え合しましょう。

#### **二 災害時の連絡方法**

家族が離ればなれになったときの避難場所・避難所を確認する。避難箇所の危険箇所についても話し合い、できれば休日などを利用し、散歩を兼ねてみんなで下見をしておきましょう。

## 2 大規模災害時の各家庭での対応

大災害が発生したとき、ひとりひとりが最初にどのような行動をとればいいのか。いざ、このような状況になると、なかなか思うように行動できません。日頃から家庭で話し合っておくことも大切です。

以下に大地震が発生したときの行動について示します。揺れが生じたときから揺れがおさまった後まで、大きく3段階に分けて、そのときにとるべき行動を示しています。

- ① 地震発生（大きな揺れは約1分間）・・・自分と家族の身を守る。火の始末をする。
- ② 揺れがおさまって1～2分間・・・火元の確認をする。家族の確認をする。
- ③ 自分の家族、家を確認した後・・・隣近所の無事を確認する。隣近所のけが人の救出や出火の際は消火の手伝いをする。み春野自主防災組織の活動に協力する。

### (1) 地震発生。大地震だ！最初の行動は・・・

#### イ 押しつぶされないために

地震を感じたら、身近な机やテーブルの下に身を隠し、少しでも安全な場所に移動します。赤ちゃんやお年寄りが寝ているときなどは、布団や座布団などで体や頭を保護します。

#### ロ 自分の居場所を知らせるために

トイレや浴室にいるときに地震が起きた場合、家族に大声で自分の居場所を知らせます。

#### ハ まずは火の始末を

炊事や暖房などで火を使っているときは、落ち着いて火の始末をします。天ぷら揚げしているときなどは火傷にも注意します。

消火のチャンスは、

- ① 揺れを感じたとき
- ② 大揺れが収まったとき
- ③ 出火したとき（まだ火が小さいとき）

です。火事は災害を大きくします。早急な火の始末を心がけ、万一出火したときはご近所と協力し、まだ火が小さいときに消火します。

### (2) 揺れがおさまった直後にとる行動は・・・

#### イ 家族の無事を確認

激しい揺れがおさまったら、声を掛け合い家族の無事を確認します。



## ロ 出口の確保を

家がつぶれていない場合でもドアや窓がゆがみで開かない場合もあるので、出口を確保します。

## ハ 家屋の安全確認

柱や壁が危険かどうか調べます。また、ガスが漏れていないか確認します。

## ニ 家の中を素足で歩くのは危険

落下物やガラスの破片で足を怪我する場合がありますので靴やスリッパを履きます。

## ホ 出火したときは

大声で周囲に知らせながら消火します。消火器のほか、風呂の水や冷蔵庫の飲み物なども利用します。天ぷら火災は水でぬらした毛布や大きなタオルを被せて消火します。

## ヘ 漏電の対策を

屋内の安全を確認して外に出るときには、その前に、電気のブレーカーを落とします。ブレーカーがどこにあるのかを日頃から確認しておきましょう。

## (3) 自分の家族、家を確認した後の行動は・・・(自宅の後片付けの前に)

### イ 隣近所の無事を確認

自宅の後片付けをする前に隣近所の無事を確認します。特にご近所で、高齢者や負傷者がいる家庭には協力して救出します。

### ロ 近隣の状況を確認

付近に火災やガス漏れ、漏電、また電線が切れている場所がないかを確認します。

### ハ 班長に状況を連絡

各家庭の被害状況を班長または、副班長に連絡します。

## ニ み春野自主防災組織(自治会および副班長で構成)と協力して活動

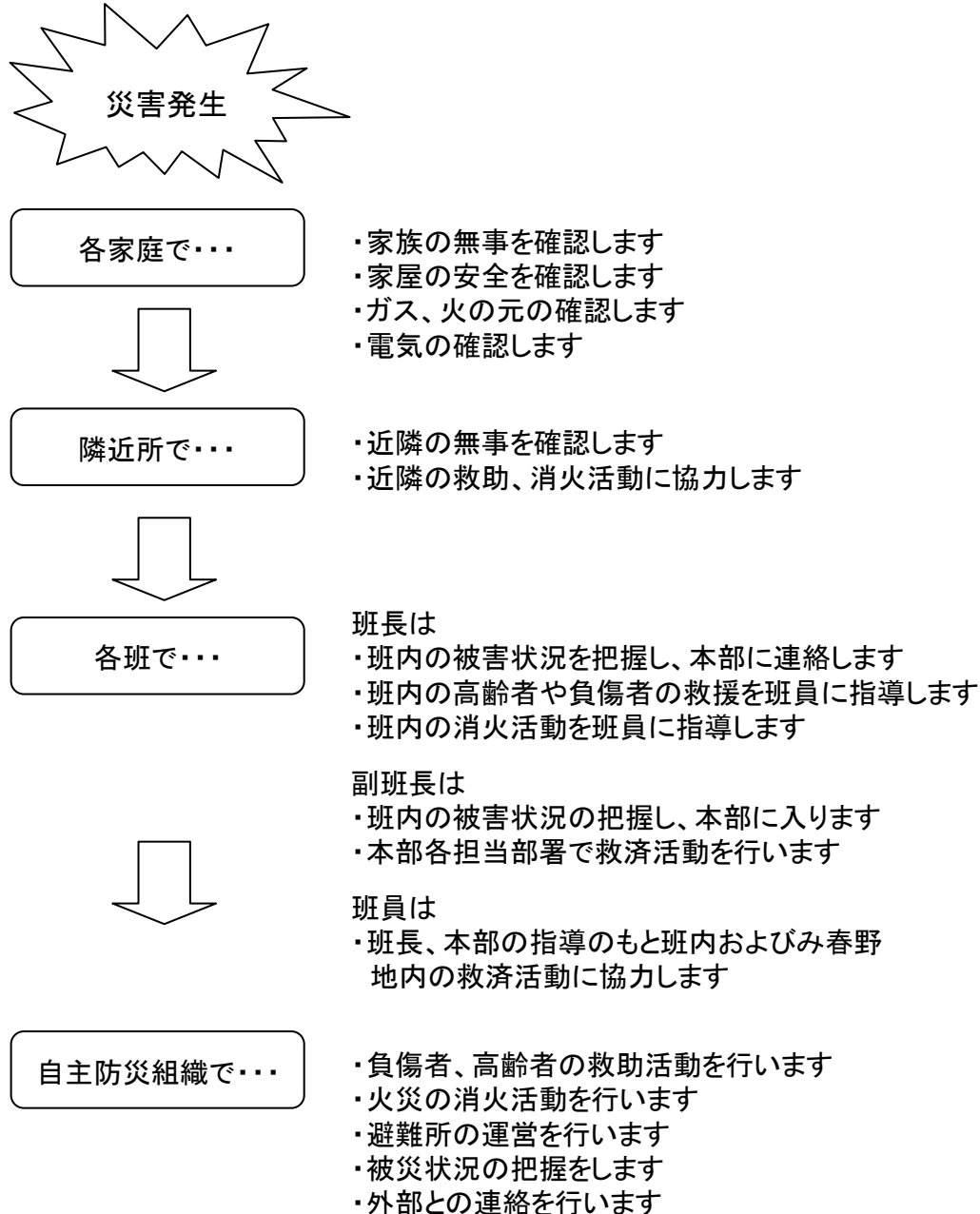
み春野自主防災組織に協力して、消火活動や救出・救護活動にご参加願います。

### 3 大規模災害時の自治会の体制と活動

大規模災害に備えて、み春野自治会では自治会役員および副班長とで構成するみ春野自主防災組織を作っています。ここでは、大規模災害が発生したときのみ春野自主防災組織の役割と、各家庭およびみ春野自主防災組織の活動について示します。

#### (1) 大規模災害時の各家庭の行動とみ春野自主防災組織の活動

大規模災害が発生したときの各家庭、各班長、副班長、そしてみ春野自主防災組織の行動フローを示します。



図ー1 災害時の行動フロー

み春野自主防災組織は自治会役員および各班の副班長のみから構成されています。災害時に被害を最小にとどめるためには各家庭の協力が必要不可欠です。

## (2) み春野自主防災組織

み春野自主防災組織とその役割を図-2 に示します。

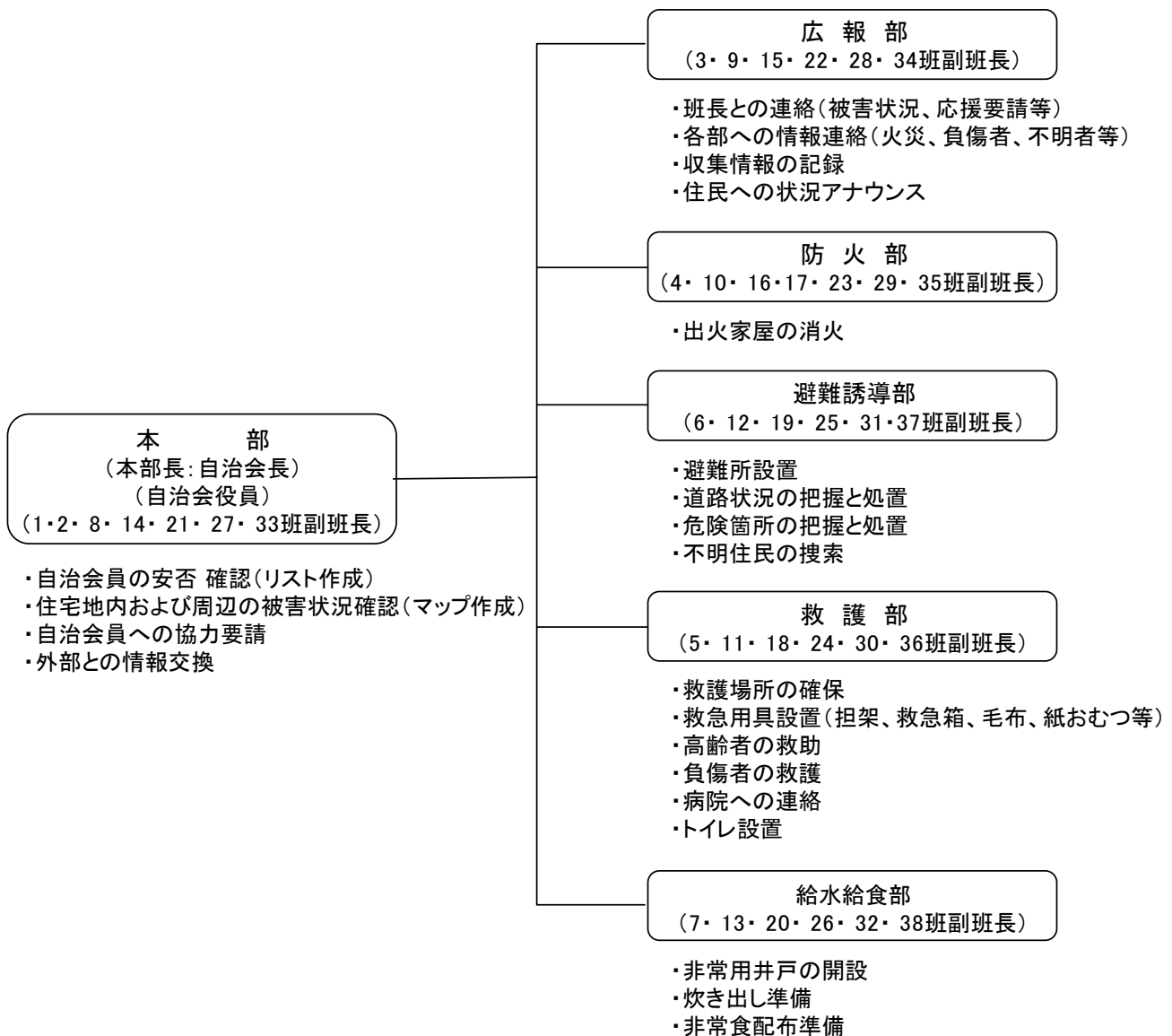


図-2 み春野自主防災組織とその役割

なお、本部担当者および各班担当者は年度ごとに変わるため本マニュアル内には氏名を記載していません。回覧資料またはみ春野自治会ホームページ(ホームページには本部担当者氏名のみ記載)でご確認ください。

## (3) み春野自主防災組織各部の役割

### イ 本部

- ① 被害状況の迅速・的確な把握と各部への速報
- ② 各部への活動体制の指示と部間の調整
- ③ 救済活動応援者への役割付与
- ④ 防災関係機関との間の情報授受手段の確保

- ⑤ 防災関係機関への的確な情報の提供
- ⑥ 事業所や学校等との迅速な協力

## ロ 広報部

- ① 被害抑制・混乱回避・秩序維持のための広報活動
- ② 消火活動への協力の呼びかけ
- ③ 被害状況の正確な集計（家屋、道路、負傷者・不明者）
- ④ マップや集計簿への記入
- ⑤ 本部関連事務の処理
- ⑥ 自治会および自主防災組織から住民への伝達（一斉メール、各戸へ配布、巡回アナウンス）

## ハ 防火部

- ① 消火用具・機材の準備
- ② 防火水そう、消火栓の再確認
- ③ 出火場所の消火活動と広報部への連絡
- ④ 防災本部の指示を実行
- ⑤ 防災機関への活動協力

## ニ 避難誘導部

### イ) み春野公園に避難する場合

- ① 公園、み春野集会所までの道路・家屋の状況把握と広報部への連絡
- ② 高齢者・障害者等の避難支援

### ロ) 特定の場所に避難する場合

- ① 安全ルートの確定
- ② 避難ルートの安全確認
- ③ 避難開始のための的確な状況把握
- ④ 先導隊による安全確認と高齢者等の優先
- ⑤ 防災機関への活動協力

## ホ 救護部

- ① 救護所の開設
- ② 救急用具・用品の準備
- ③ 高齢者・障害者の安全確認と支援
- ④ 負傷者等の発生状況の把握と広報部への連絡
- ⑤ 負傷者の救護活動
- ⑥ 病院への連絡
- ⑦ 防災機関への活動協力

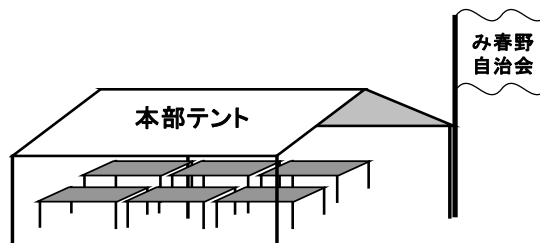
## へ 給水給食部

- ① 被災者の人数や状況の把握
- ② 非常用井戸の開設
- ③ 炊き出し準備
- ④ 非常食配布
- ⑤ 高齢者、乳幼児のいる世帯への優先的対応
- ⑥ 防災機関への活動協力（給水・炊き出し・物資配給）

## (4) 本部および救護所の設置と設置に必要な機材

大規模災害が発生したときに、み春野自主防災組織が本部と救護所を立ち上げます。立ち上げる場所は被害状況により検討を要しますが、基本的に本部はみ春野公園内（み春野集会所側）、救護所はみ春野集会所が使用できる場合はみ春野集会所に、み春野集会所が使用できない場合はみ春野公園内に本部に隣接して立ち上げます。

### イ 本部設置用機材



設置用機材：テント(2F)、机・椅子(ホール)、自治会旗(事務室)、ブルーシート(2F)、発電機(2F)

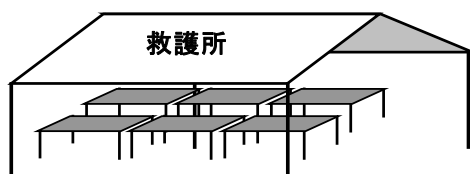
救護用機材：メガホン(和室、2F)、軍手(和室)、ロープ(2F)、ハンマー・ショベル・ツルハシ(2F)、リヤカー(ホール横物置)、ヘルメット(事務室)、キャンドル・サバイバルブランケット(2F)

連絡用機材：ラジオ(2F)、無線機(購入予定)、体制図・み春野マップ(事務室)、筆記用具他(事務室)

\* ( ) 内は保管場所を示す。

\*簡易トイレ、おむつ、非常食等の搬出は状況に応じて判断する。

### ロ 救護所設置用機材



設置用機材：テント(2F)、机・椅子(ホール)、ブルーシート(2F)、発電機(2F)

救護用機材：救急用具(2F)、担架(西口物置)、毛布(2F)、メガホン(和室、2F)

\* ( ) 内は保管場所を示す。

\*簡易トイレ、おむつ、非常食等の搬出は状況に応じて判断する。

## 4 み春野地区の防災施設

ここでは、み春野地区の防災施設について説明します。  
各防災施設の使用マニュアルについてはみ春野集会所に保管しています。

### (1) み春野地区の防災施設

図-3、図-4にみ春野地区の防災施設の位置を示します。

#### イ 避難場所

避難場所は、み春野公園およびみ春野集会所です。避難が必要な方で、けがや病気のある方および乳幼児やお年寄りの方はみ春野集会所へ、その他の方はみ春野公園へ避難してください。

\*災害時にみ春野集会所およびみ春野公園へ行く場合は、途中家屋など建造物の倒壊箇所を通る可能性があります。み春野地区では特に電柱の倒壊箇所に十分注意して、電線が地中埋設されているメイン通りをできるだけ利用してください。また災害の状況によってはみ春野集会所が使用できない場合があります。

#### ロ 防火器具収納庫

防火器具収納庫はみ春野公園内トイレの北側に設置されています。防火器具収納庫には防火水そうから水を汲むためのポンプや消火作業をするためのホースが収納されています。収納庫の鍵は自治会で保管しています。

#### ハ 防火水そうおよび消火栓

防火水そうおよび消火栓は図-3に示した箇所に設置されています。防火水そうの設置箇所には「防火水そう」の表示看板（赤色）があります。消火栓は道路（または歩道）にある黄色のマンホールです。み春野公園の地下には40トン、100トン、40トンの3つのタンクが埋め込まれ、合計で180トンを貯水しています。防火水そうから水を汲むためのマンホールは各箇所とも植栽帯の中に2ヶ所あります。

#### ニ 非常用井戸

非常用井戸はみ春野公園東側の道路を挟んだ植栽帯の中にあります。井戸の水は飲料水として利用できます。井戸から水を汲み上げるための設備がみ春野集会所の北側にあります。井戸の利用が必要な場合は、千葉市または自治会が蛇口等を設置します。

#### ホ み春野集会所非常用発電機

み春野集会所非常用発電機は、停電時でもみ春野集会所の一部電気を使用できるようにするためのものです。み春野集会所建物裏北側の小屋の中に発電機が収納されています。



図-3 み春野地区の防火水そうおよび消火栓の位置



図-4 み春野公園の防災設備位置図

## (2) 防火設備と機材

み春野地区では、み春野公園の地下をはじめ7か所に防火水そうタンクが、道路には消火栓（黄色のマンホール）が設置されています。み春野公園には、防火器具収納庫（ポンプ、ホースなど）が設置されています。

### イ 防火水そうタンク

み春野公園の地下には、40トン、100トン、40トンの3つのタンクが埋め込まれており、合計で180トンを貯水しています。

公園内には、下記のような取水口が取り付けられています。



←取水口のマンホール

### ロ 防火器具収納庫

み春野公園内のトイレに向かって左手に設置されています。中には、ホースやポンプが設置されています。毎月15日頃に花見川消防署の方が、中の機材を点検されています。防火機材（ポンプ）の使用方法については、み春野集会所に保管されている使用マニュアルをご覧ください。



←防火器具収納庫



←扉を開けたところ

## (3) 非常用井戸

み春野集会所北側に千葉市が所有・管理している非常用井戸があります。これは断水等の非常時に使用する井戸ですが、み春野住民はもとより近郊の方々にも水を供給するための井戸です。この井戸の使用が必要な場合は、通常千葉市職員が赴き、井戸を開錠し使用します。井戸の鍵も千葉市が保管しています。しかし、千葉市と協定を交わし、緊急時に備えてこの井戸の予備鍵をみ春野自治会で借り受け、緊急時にはこの協定に従い井戸を使用することができるようになりました。

非常用井戸施設には、井戸本体、ポンプおよび浄化装置があります。これらはみ春野集会所北側にあり、常に施錠されています。この非常用井戸施設を開錠し、電源を入れることで井戸



水の使用が可能となりますが、井戸水を供給する非常用井戸給水用マンホールはみ春野集会所の南西側、山王病院バス停付近の植栽の中にあります。また、非常用井戸給水口から水を供給するためのホースや給水栓は非常用井戸施設の中に格納されています。非常用井戸の使用方法については、み春野集会所に保管されている使用マニュアルをご覧ください。

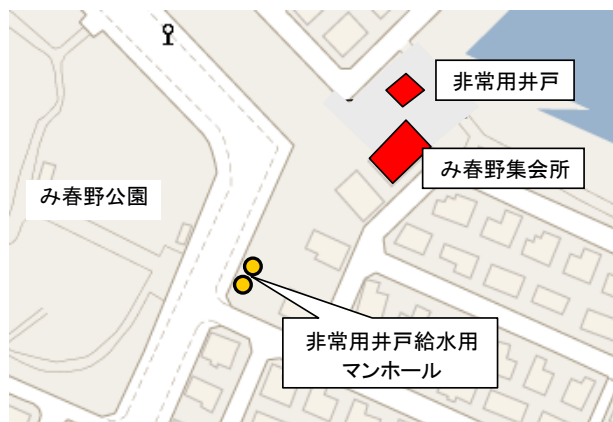


図-5 非常用井戸施設と給水口



非常用井戸施設

(この中にホース、給水栓が格納されている)



非常用井戸給水用マンホール

(み春野公園を背に、左側のマンホール)

#### (4) み春野集会所非常用発電機

み春野集会所非常用発電機は、停電時でもみ春野集会所の一部電気を使用できるようにするためのものです。み春野集会所建物裏北側の小屋の中に発電機が格納されています。

停電時に、この非常用発電機により使用できる電気は以下のとおりです。

- ① み春野集会所和室内の一部電灯
- ② 中庭水銀灯
- ③ 2階外灯
- ④ 2階倉庫内の電灯

その他、この非常用発電機 (YDG500S、ヤンマー製) は、前面にコンセントが3つあります。延長コードを用いて投光器や電気コンロなどに接続し、4200/5000W 以内の容量 (み春野集会所で使用している容量も含めて) で使用することができます。非常用発電機の使用方法は、み春野集会所に保管されている使用マニュアルをご覧ください。

## 5 自治会所有の防災備品一覧

表-3 防災備品一覧(平成 25 年 3 月現在)

備品名	個数	保管場所	備考
簡易トイレ	10×20	2F	
簡易トイレ足	40	2F	
トイレ用テント	10	2F	
レスキューキット	2	1F(西口物置)	
折りたたみリヤカー	1	1F(ホール横物置)	
台車	2	1F(ホール横物置)	
発電機	4	1F(西口物置)	
ガソリン缶詰 4L	10	2F	
水中ポンプ	1	1F(西口物置)	
担架	2	1F(西口物置)	
防水シート	100	2F	
土壌袋	500	2F	
箸	3000	2F	
紙コップ	4560	2F	
スプーン	3000	2F	
フォーク	3000	2F	
クイックコンロセット	200	2F	
災害用鍋	10	2F	
災害用ヤカン 8L	10	2F	
災害用食器(ドンブリ)	1600	2F	
大なべ/中なべ	3/1	2F	
ざる	3	2F	
おたま類	3	2F	
大ボール	1	1F	
安全キャンドル	100	2F	
飲料用ポリタンク	15	2F、1F(西口物置)	
非常食	500 食分 500 食分	2F 和室となり倉庫	2022 年 2/4/6/7 月賞味期限 2024年3/6/7 月賞味期限
乾パン	48	2F	

備品名	個数	保管場所	備考
難燃毛布	50	2F	
サバイバルブランケット	200	2F	
大人用紙おむつ L	3箱(1箱50枚入り)	2F	
大人用紙おむつ M	4(1箱60枚入り)	2F	
生理用品	4箱(1箱960個入り)	2F	
防災服	10	2F	
肌着セット(男)	1箱(40枚)1箱(60枚)	2F	
肌着セット(女)	1箱(40枚)1箱(60枚)	2F	
サイレンライトラジオ	10	2F	
トランジスターメガホン	8	和室	
脚立	2	2F	
ウインチ	1	2F	
ロープ	1箱	2F	
ハロゲン投光機	16	1F(西口物置)、2F、	
ヘルメット	16	2F、事務室	
ショベル	10	2F	
ツルハシ	6	2F	
油圧ジャッキ	1	1F(西口物置)	
電エドラム	10	1F(西口物置)、2F	
バール	2	非常用井戸内保管	
ろうそく	2箱(1箱60本入り)	2F	
救急セット(ジュラルミン箱)	2	1F(西口物置)、2F	
救急セット	大1、小1	2F	
ポリバケツ	4	2F	
三方幕 2m×3m	8	2F	
幕	1	2F	
浄水器	1	1F(西口物置)	
大テント	1式	2F	
テント	14	2F	
テント(タープ用)	4	2F	
テント(キャンプ用)	2	2F	
クーラーボックス	4	2F	
クラフトテープ	2箱(1箱50個入り)	2F	
ビニール袋	6袋(1袋1000枚入り)	2F	
懐中電灯	5	2F、和室、事務室	

## 6 非常時連絡先一覧

### 【個人用メモ】

本人（氏名、住所、勤務先） 緊急連絡先：家族、親戚、会社の電話、携帯電話、メールアドレス 公的機関、病院などを記載

氏名	TEL	
住所		
勤務先	TEL	
家族	TEL	メール
	TEL	メール
親戚	TEL	メール
	TEL	メール
	TEL	メール
千葉市役所	TEL 043-245-5111	
花見川区役所	TEL 043-275-6111	
花見川消防署	TEL 043-259-2544	
消防局	TEL 043-202-1611	
千葉北警察署（代表）	TEL 043-286-0110	
花見川・稲毛土木事務所	TEL 043-257-8841	
保健所	TEL 043-238-9920	
千葉市水道局	TEL 043-291-5461	
東京電力千葉カスタマーセンター第1	TEL 0120-995552	
NTT千葉（お客様相談センター）	TEL 0120-019000	
東京ガスお客様センター	TEL 0570-002211	

---

千葉市青葉病院

TEL 043-227-1131

---

千葉市立海浜病院

(夜間救急初期診療部)

TEL 043-277-7711

TEL 043-279-3131

---

山王病院

TEL 043-421-2221

---

休日救急診療所 (千葉市総合保健医療センター内)

TEL 043-238-9911

---

勝田台病院

TEL 047-482-3020

---

TEL

---

TEL

---

TEL

---

TEL

---

TEL

---

TEL

---

TEL

---

TEL

---

TEL

---

TEL

---

TEL

---

TEL

---

TEL

---

TEL

---

TEL

---

TEL

---

TEL

---

7 その他

(1) 災害用伝言ダイヤルの使い方(NTT 東日本マニュアル)

**【災害用伝言ダイヤル(171)の基本的操作方法】**

「171」をダイヤルし、音声ガイダンスに従って伝言の録音、再生を行って下さい。

操作手順		録音		再生	
①	171をダイヤル	<b>1 7 1</b>			
②	録音または再生を選ぶ。	[ガイダンス] こちらは災害用伝言ダイヤルセンターです。録音される方は「1」、再生される方は「2」、暗証番号を利用する録音は「3」、暗証番号を利用する再生は「4」をダイヤルしてください。			
		(暗証番号なし)		(暗証番号あり)	
		<b>1</b>		<b>2</b>	
		[ガイダンス] 4桁の暗証番号をダイヤルして下さい。 × × × ×		[ガイダンス] 4桁の暗証番号をダイヤルして下さい。 × × × ×	
③	被災地の方の電話番号を入力する。	[ガイダンス] 被災地の方はご自宅の電話番号、または、連絡を取りたい被災地の方の電話番号を市外局番からダイヤルして下さい。被災地域以外の方は、連絡を取りたい被災地の方の電話番号を市外局番からダイヤルして下さい。			
		<b>0 × × × × × × × × × ×</b>			
<b>伝言ダイヤルセンターに接続します。</b>					
④	メッセージの録音 メッセージの再生	[ガイダンス] 電話番号0XXXXXXXX(暗証番号XXXX)の伝言を録音します。プッシュ式の電話機をご利用の方は数字の「1」のあとシャープを押して下さい。ダイヤル式の方はそのままお待ち下さい。尚、電話番号が誤りの場合、もう一度おかけ直し下さい。			
		ダイヤル式電話機の場合	プッシュ式電話機の場合	ダイヤル式電話機の場合	プッシュ式電話機の場合
		(ガイダンスが流れるまでお待ちください)	<b>1 #</b>	(ガイダンスが流れるまでお待ちください)	<b>1 #</b>
		[ガイダンス] 伝言をお預かりします。ピツという音の後に、30秒以内でお話下さい。 お話が終わりましたら、電話をお切り下さい。	[ガイダンス] 伝言をお預かりします。ピツという音の後に、30秒以内でお話下さい。 お話が終わりましたら、数字の9の後シャープを押して下さい。	[ガイダンス] 新しい伝言からお伝えします。	[ガイダンス] 新しい伝言からお伝えします。伝言を繰返す時は、数字の8の後シャープを、次の伝言に移る時は、数字の9の後シャープを押して下さい。
		<b>伝言の録音</b>		<b>伝言の再生</b>	
		(ガイダンスが流れるまでお待ちください)	録音終了後 <b>9 #</b> [ガイダンス] 伝言を繰返します。訂正される時は数字の8の後シャープを押して下さい。 録音した伝言内容を確認する。	[ガイダンス] お伝えする伝言は以上です。	[ガイダンス] お伝えする伝言は以上です。伝言を追加して録音される時は、数字の3の後、シャープを押して下さい。  (ガイダンスが流れるまでお待ちください)
[ガイダンス] 伝言をお預かりしました。			[ガイダンス] お伝えする伝言は以上です。		
⑤	終了	自動で終了します。			

**覚えてください、災害時の声の伝言板 災害用伝言ダイヤル(171)**

## (2) 災害用伝言板アクセス方法(各電話会社)

震度 6 弱以上の地震など大規模な災害が発生した場合に、各電話会社から「災害用伝言板」が提供されています。電話がつながりにくい時でも比較的使用でき、災害時の安否情報の確認に利用できます。事前に連絡先を登録しておく等、家族で利用方法を確認しておいてください。

### イ NTT東日本 web171

<https://www.web171.jp/>

利用方法はこちらです。 <http://www.ntt-east.co.jp/saigai/web171s/touroku.html>

#### ① 利用者登録

伝言登録の通知先の設定（登録・更新・削除）ができます。「利用者登録・更新・削除はこちら」をクリックしてください。

登録 TOP 画面から「新規の利用者登録」をクリックしてください。

利用者の基本情報、メール/電話での通知先を登録してください。

災害用伝言板(web171)

TOP画面 > 利用者登録更新画面(英語) > 利用者登録更新画面(英主情報) > 利用者登録更新画面(通知先) > 利用者登録更新画面(確認)

STEP1 基本情報    STEP2 通知先設定    STEP3 確認

以下の内容でよろしければ、「更新する」ボタンを押してください。

ひらがな氏名: ひがしこほんたろう  
電話番号: 031234●●●●

メールの通知先

ひがしこほんたろう	test●●●●@●●.jp
ひがしこほんはなこ	test●●●●1@●●.jp

電話の通知先

ひがしこほんはなこ	034321●●●●
-----------	------------

メールの通知先に設定した方以外からの伝言板への確認登録:許可する

① 「更新する」ボタンを押すと、通知先メールアドレスに、あなたの通知先として登録されたことをお知らせするメールが送信されます。

[最初のページへ戻る](#)

Copyright (C) 2012 NTT-east/NTT-west Inc. All Rights Reserved.

## ② 伝言の登録

伝言を登録する伝言板を表示できます。伝言を登録したい電話番号を入力して、「伝言を登録する」をクリックしてください。

災害用伝言板(web171)

English 한국어 中文    NTT東日本    NTT西日本

TOP画面

伝言の登録や確認ができます。

登録、または確認する電話番号

お知らせ

[利用方法はこちら](#)  
[利用者登録・更新・削除はこちら](#)

当社は、本サービスをサイト利用規約に従って提供します。[サイト利用規約はこちら](#)  
※本サービスの利用者は、本サービスの利用にあたってサイト利用規約が適用されることに同意したものとみなします。

Copyright (C) 2012 NTT-east/NTT-west Inc. All Rights Reserved.



伝言登録画面でひらがな氏名、安否、伝言を入力して、「伝言を登録する」をクリックしてください。

001234●●●●(でんでんいちろう)の伝言板です。7件の伝言があります。

TOP画面 > 伝言登録画面

ひらがな氏名 ひがしにほんはなこ

安否:  無事です  被害があります  自宅にいます  避難所にいます

伝言  
最大100文字

登録されている通知先(メール、電話)に本伝言内容を通知する

**伝言を登録する**

[最初のページへ戻る](#)

1. ひがしにほんはなこ (07月03日 13:58 登録)  
安否: 無事です  
伝言: みんなどこにいますか

2. ひがしにほんはなこ (07月03日 13:46 登録)  
安否: 無事です。  
伝言: 自宅に戻りました

3. でんでんいちろう (06月29日 17:11 登録)  
安否: 無事です。  
伝言: みなさんだいじょうぶですか?

4. でんでんいちろう (06月29日 17:09 登録)  
安否: 被害があります。  
伝言:

### ③ 伝言の確認

伝言を確認する伝言板を表示できます。伝言を確認したい電話番号を入力して、「伝言を確認する」をクリックしてください。

災害用伝言板(web171)

[English](#) [한국어](#) [中文](#) [NTT東日本](#) [NTT西日本](#)

TOP画面

伝言の登録や確認ができます。

登録、または確認する電話番号

お知らせ

[利用方法はこちら](#)

[利用者登録・更新・削除はこちら](#)

当社は、本サービスをサイト利用規約に従い提供します。[サイト利用規約はこちら](#)  
※本サービスの利用者は、本サービスの利用にあたってサイト利用規約が適用されることご同意したものとみなします。

Copyright (C) 2012 NTT-east/NTT-west Inc. All Rights Reserved.

伝言の内容を確認します。なお、確認後にあなたの伝言を登録することもできます。

**災害用伝言板(web171)**

TOP画面 > 伝言登録画面

031234●●●●(でんでんいちろう)の伝言板です。7件の伝言があります。

ひらがな氏名

安否:  無事です  被害があります  自宅にいます  避難所にいます

伝言   
最大100文字

登録されている通知先(メール、電話)に本伝言内容を通知する

[最初のページへ戻る](#)

---

1. ひがしほんはなこ(07月03日 13:58 登録)  
安否:  
伝言: みんなどこにいますか

2. ひがしほんはなこ(07月03日 13:46 登録)  
安否: 無事です。  
伝言: 自宅に戻りました

3. でんでんぢんぢん(06月29日 17:11 登録)  
安否: 無事です。  
伝言: みなさんだいじょうぶですか?

4. でんでんいちろう(06月29日 17:09 登録)  
安否: 被害があります。  
伝言:

5. まりまじろう(06月29日 17:09 登録)  
安否: 被害があります。  
伝言: 支援物資を頼む。

## □ NTTdocomo 災害用伝言板

iMenu→災害用安否確認→災害用伝言板

dメニュー→災害用安否確認→災害用伝言板

スマートホン/PC <http://dengon.docomo.ne.jp/top.cgi>

## ハ au 災害用伝言板サービス

Au ケータイ EZ→トップメニュー→災害用伝言板

iPhone 「au 災害対策」アプリまたは「au 災害用伝言板」アプリ

スマートホン/PC <http://dengon.ezweb.ne.jp/>

## ニ SoftBank 災害用伝言板

Yahoo!ケータイ トップ→災害用伝言板

スマートホン/iPhone/PC <http://dengon.softbank.ne.jp/>